

SWX680(IP Editor)
インストラクションマニュアル
(for NETIMPRESS acorde)

SWX680(IP Editor)インストラクションマニュアル

改定履歴

版	発効日	変更内容
第 1 版	2019.06.26	新規作成
第 2 版	2020.02.14	画面レイアウト修正 CommCheck 機能を廃止としたため 関連記載を削除
第 3 版	2020.04.16	設定実行後の成否の判定文言を追加 仕様変更に伴うバージョン変更 (V105) 自 PC の IP 指定ボックスを削除 IP 設定後の通信確認 (Ping) の メッセージ変更

<ご注意>

- (1) 本書の内容を一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容については、改良のため、予告無しに変更することがあります。
- (3) 本書の内容についてご不審な点やお気づきの点がございましたら、ご連絡下さい。
- (4) 本製品を運用した結果における内容の影響については、(3) 項に関わらず責任を負いかねますのでご了承下さい。

©2012 DTS INSIGHT CORPORATION. All rights reserved.

Printed in Japan.

目次

1. 概要・特徴.....	4
2. 動作環境.....	5
3. 画面説明.....	6
3. 1 メイン 画面.....	6
3. 2 バージョン表示画面.....	8
4. IP アドレス設定手順.....	9
5. エラーメッセージ一覧.....	13

1. 概要・特徴

SWX680(IP Editor)は、NETIMPRESS acorde 用 IP アドレス設定アプリケーションソフトです。

NETIMPRESS acorde の各スロットに設置された各モジュールに対して、IP アドレスを設定することができます。

他の NETIMPRESS シリーズ製品にはご使用頂けませんので、ご注意ください。

※モジュール

プログラマモジュール： **AFX210**

DIO モジュール： **AFX220**

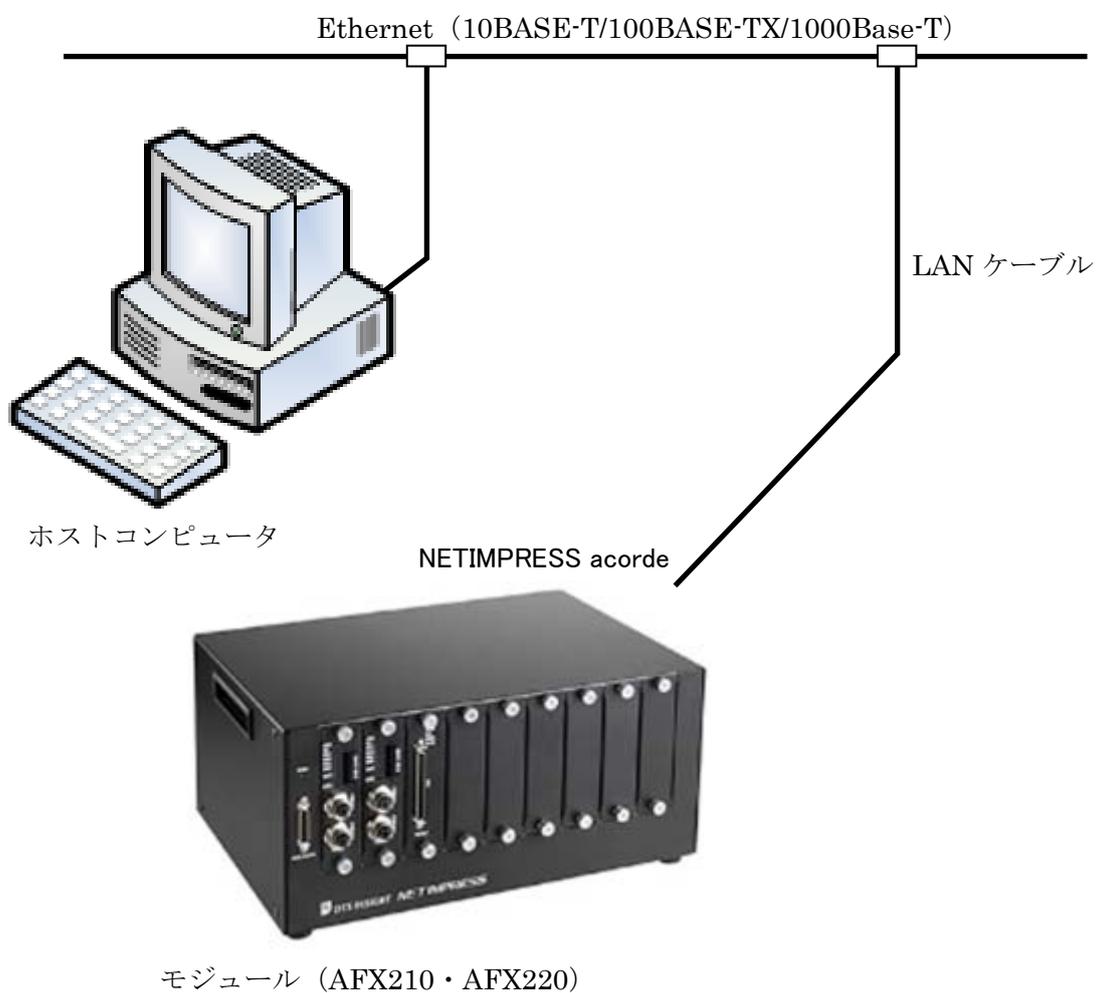
※本ソフトは **NETIMPRESS acorde (モジュール用)** です。

他の **NETIMPRESS** シリーズには使用しないでください。

2. 動作環境

SWX680 を使用するには下記環境が必要になります。

- OS Windows 10
- NETIMPRESS acord
- Ethernet ケーブル(10Base-T、100Base-TX、1000Base-T)



3. 画面説明

ここでは本ソフトの画面について説明いたします。

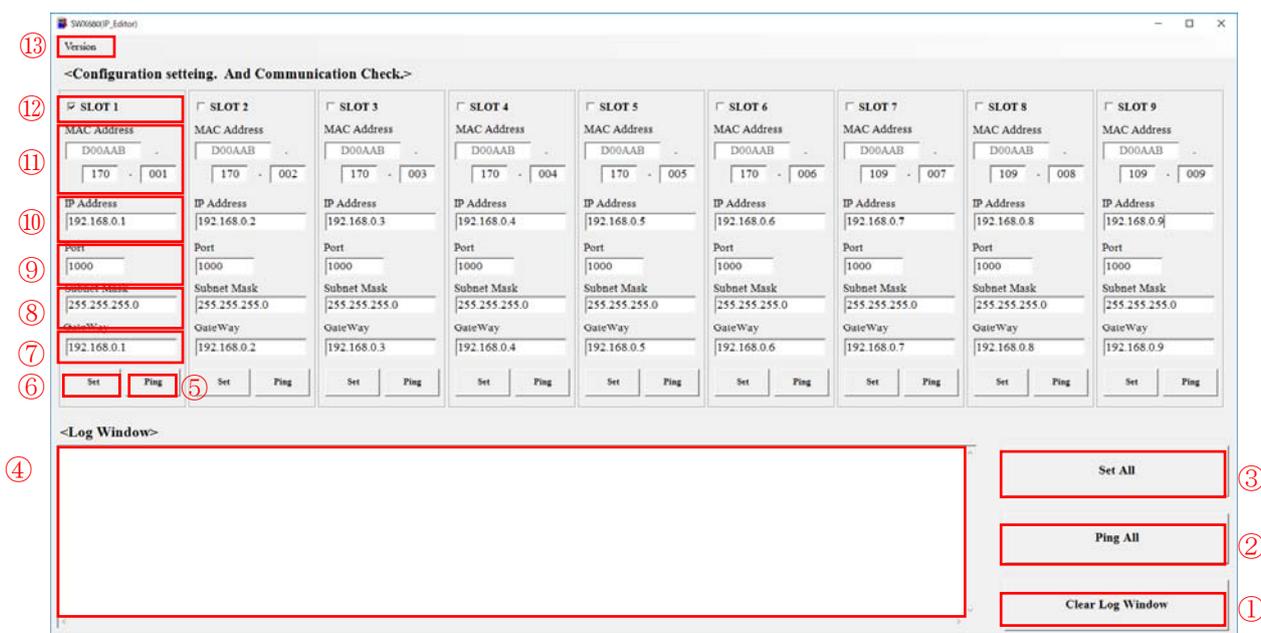
本ソフトはメイン画面、バージョン表示画面の 2 つの画面から構成されています。

3. 1 メイン 画面

- ・ 下図は起動時に表示されるメイン画面です。

PC で使用する IP アドレスから、MAC アドレスを指定して、IP アドレス・ポート番号・サブネットマスク・ゲートウェイを設定することができます。

設定変更後、Ping コマンドで IP が変更されたことを確認することができます。



① Version メニュー

バージョンを表示します。

② スロット選択チェックボックス

スロットは 9 台 (1~9) 設けており、モジュールを設置することが可能です。チェックボックスが ON の状態で、そのスロットで指定した MAC アドレスを保有する各モジュールに対して、IP アドレスを設定します。

設定した IP に対して Ping を実行することで設定変更の確認が行えます。

※物理的な配置ではなく、MAC アドレスを保有するモジュールを対象としています。

③ MAC アドレス入力ボックス

設定を変更したいモジュールの MAC アドレスを入力します。
上位 6 桁は”D0-0A-AB”で固定となっております。(ハイフン無し)

MAC Address

③ D00AAB

① 170 ② 001

① 固定
② 識別コード 3 桁
③ 製造順追番 3 桁

上図の場合の MAC アドレス:D0-0A-AB-17-00-01 となります。

④ IP アドレス入力ボックス

③で指定した MAC アドレスを保有するモジュールに対して、
設定する IP を入力します。

例) 192.168.0.2

⑤ ポート番号入力ボックス

③で指定した MAC アドレスを保有するモジュールに対して、
設定するポート番号を入力します。

注) 16 進 4 桁で入力してください。(例: 1000)

⑥ サブネットマスク入力ボックス

③で指定した MAC アドレスを保有するモジュールに対して、
設定するサブネットマスクを入力します。

例) 255.255.255.0

⑦ ゲートウェイ設定値入力ボックス

③で指定した MAC アドレスを保有するモジュールに対して、
設定するゲートウェイを入力します。④の IP を入力後、同じアドレスをゲートウェイに
反映していますが、個別にゲートウェイのみ変更することも可能です。

例) 192.168.0.10

⑧ IP アドレス設定実行ボタン

③で指定した MAC アドレスを保有するモジュールに対して、
④⑤⑥⑦で指定した各項目を設定します。

②のスロット選択チェックボックスが ON の状態でのみ実行可能です。*1

⑨ Ping 実行ボタン

④で指定した IP を持つネットワーク機器（モジュール等）が、ネットワーク上に存在するかどうかを確認できます。

②のスロット選択チェックボックスが ON の状態でのみ実行可能です。*2

⑩ 実行結果表示ウィンド

IP アドレスの設定・確認の結果が表示されます。

⑪ PC が NETIMPRESS acorde との通信に使用するローカルアドレスを設定します。

⑫ 全スロットを対象とした IP アドレス設定実行ボタン

スロット 1~9 に対して、②のチェックボックスが ON のモジュールに対し、

④⑤⑥⑦で指定した各項目を設定します。*1

⑬ 全スロットを対象とした Ping 実行ボタン

スロット 1~9 に対して、②のチェックボックスが ON のモジュールに対し、

スロット 1 から順番に④で指定した IP に対して Ping を実行します。*2

*1 プログラマユニット(NETIMPRESS acorde)に設置したスロット順ではなく、③で指定する MAC アドレスを保有する、モジュール宛であることにご留意下さい。

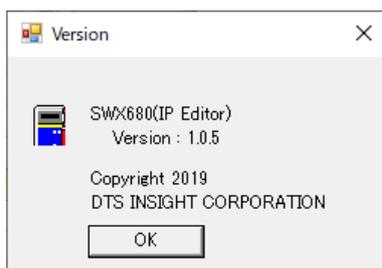
*2 プログラマユニット(NETIMPRESS acorde)に設置したスロット順ではなく、④で指定する IP アドレスを保有するモジュール宛であることにご留意ください。

⑭ 実行結果表示ウィンドクリアボタン

ウィンドウ内（⑩）の実行結果をクリアします。

3. 2 バージョン表示画面

メニューの Version を選択した際に表示されます。



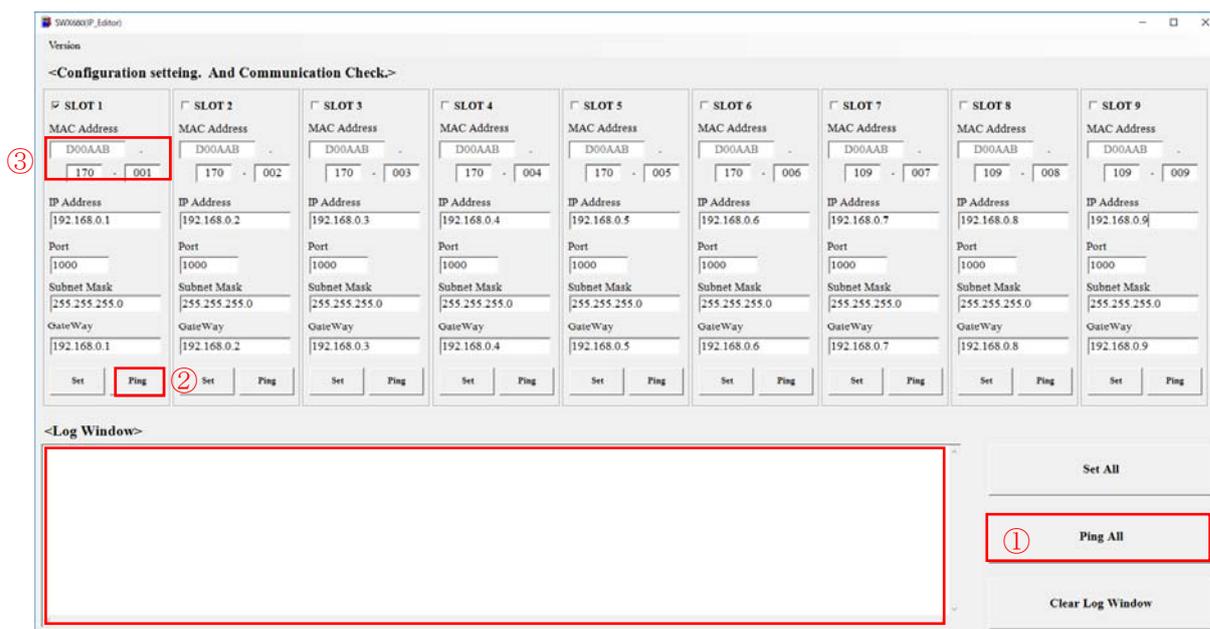
4. IP アドレス設定手順

本章では IP アドレスの設定手順を示します。

下記 IP 設定を行う前に、NETIMPRESS acorde の電源を 1 度入り切りしてください。
NETIMPRESS acorde の電源の入り切りを行わない場合、正常に IP が設定されない可能性がありますのでご注意ください。

手順 1. IP アドレスの確認

設定を行おうとしている IP アドレスが、既に他のネットワーク機器に割り当てられているかを確認します。(重複防止)



- ① IP アドレス設定ボックスに設定をしたい IP アドレスを入力します。
- ② Ping 実行ボタンを押します。

確認結果が Log Window に表示されます。

“Request timed out”と表示されている場合には、
その IP は他のネットワーク機器に割り当てがなく、設定可能な IP となります。

“Reply from ~”と表示されている場合には、
他のネットワーク機器に割り当てられている IP ですので、
その IP をプログラマユニットに割り当てることはできません。

■設定可能な IP の場合（割り当てられていない場合の表示例）

<SLOT 0 : Ping 192.168.0.1>

Pinging 192.168.0.1 with 32 bytes of data:

Request timed out.

Request timed out.

Request timed out.

Request timed out.

Ping statistics for 192.168.0.1:

Packets: Sent = 4, Received = 0, Lost = 4 (100% loss),

Total RESULT

<SLOT 1: IP(192.168.0.1)> Ping command: Fail

#####

192.168.0.1 が存在し
ないため、**割当可能**

■設定不可の IP の場合（他のネットワーク機器に既に割り当て済みの表示例）

<SLOT 0 : Ping 192.168.0.1>

Pinging 192.168.0.1 with 32 bytes of data:

Reply from 192.168.0.1: bytes=32 time=1ms TTL=30

Reply from 192.168.0.1: bytes=32 time<1ms TTL=30

Reply from 192.168.0.1: bytes=32 time<1ms TTL=30

Reply from 192.168.0.1: bytes=32 time<1ms TTL=30

Ping statistics for 192.168.0.1:

Packets: Sent = 4, Received = 4, Lost = 0 (0% loss),

Approximate round trip times in milli-seconds:

Minimum = 0ms, Maximum = 1ms, Average = 0ms

Total RESULT

<SLOT 1: IP(192.168.0.1)> Ping command: Success

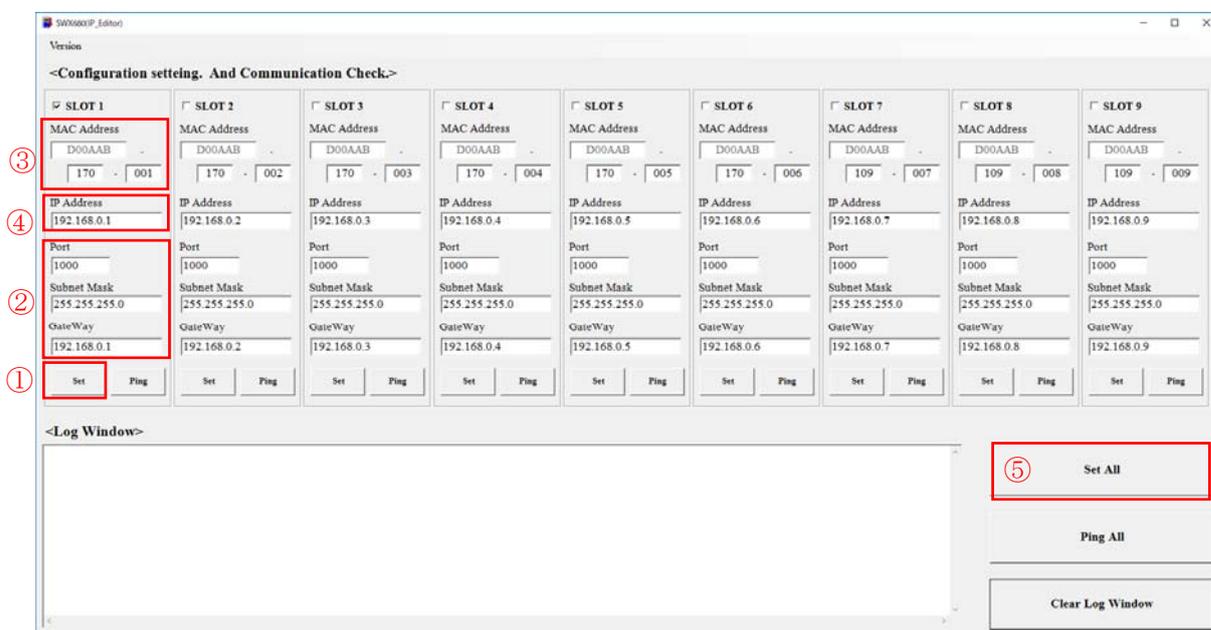
#####

192.168.0.1 が存在す
るため、**割当不可**

*OS やネットワーク状況によって、若干異なります。

*複数の IP を同時に確認する場合には、各スロットに IP を入力し、チェックボックスを ON の状態で、③の Ping All ボタンを使用してください。

手順2. IPアドレスをプログラマユニットに設定します。



- ① MACアドレス入力ボックスにIPを設定したいモジュールのMACアドレスを入力します。識別コード・製造順追番の入力(各3桁)
- ② IPアドレス入力ボックスに設定するIPアドレスを入力します。
- ③ その他、ポート番号・サブネットマスク・ゲートウェイなど適宜設定
- ④ Setボタンを押します。
- ⑤ 設定コマンドを送信後、成功、または失敗のログが表示されます。

■成功の場合

Result(Ping command) : Success

<SLOT 1: IP(192.168.0.1)> is Set Finished

■失敗の場合(設定したはずのIPが存在しない)

<SLOT 1: IP(192.168.0.1)> is Set Not Finished

再度①から再試行してください。

*複数のIPを同時に設定する場合には、各スロットにMACとIPを入力し、

⑤のSet Allボタンを使用してください。

スロットチェックボックスがONのスロットに対して設定を行います。

*IPの設定反映にはモジュールの再起動を伴います(再起動の所要時間:約10秒程度)。

Set実行後、約10秒程度時間をおいて、Pingコマンドを自動発行します。

このPingコマンドによって、設定の成功・失敗を判別。表示しています。

(設定できていれば、Ping も成功する。)

■成功の時

<SLOT 1 : Configuration Setting>

Set command is Success

Waiting for reboot AFX. And also Checking IP settings . . .

<SLOT 1 : Ping 192.168.0.1>

Pinging 192.168.0.1 with 32 bytes of data:

Reply from 192.168.0.1: bytes=32 time=1ms TTL=128

Reply from 192.168.0.1: bytes=32 time<1ms TTL=128

Reply from 192.168.0.1: bytes=32 time<1ms TTL=128

Reply from 192.168.0.1: bytes=32 time<1ms TTL=128

Ping statistics for 192.168.0.1:

Packets: Sent = 4, Received = 4, Lost = 0 (0% loss),

Approximate round trip times in milli-seconds:

Minimum = 0ms, Maximum = 1ms, Average = 0ms

Result(Ping command) : Success

<SLOT 1: IP(192.168.0.1)> is Set Finished

■失敗の時

<SLOT 1 : Configuration Setting>

Set command is Success

Waiting for reboot AFX. And also Checking IP settings . . .

<SLOT 1 : Ping 192.168.0.1>

Pinging 192.168.0.1 with 32 bytes of data:

Request timed out.

Request timed out.

Request timed out.

Request timed out.

Ping statistics for 192.168.0.1:

Packets: Sent = 4, Received = 0, Lost = 4 (100% loss),

<SLOT 1: IP(192.168.0.1)> is Set Not Finished

※本ソフトは **NETIMPRESS acorde**(モジュール)用です。

設定の成否判定は **Ping(ICMP)**で対象 IP アドレスの存在確認で行っています。

NETIMPRESS シリーズには設定できません。

5. エラーメッセージ一覧

エラーメッセージ	内容	対応
IP Address Error!	IP アドレスが正しくありません。	正しい IP アドレスを入力してください。
Ping Exec Error!	Ping 実行時にエラーが発生しました。	予期せぬエラーが発生しました。
MAC Address Error!	MAC アドレスが正しくありません。	正しい MAC アドレスを入力してください。
Set Exec Error!	IP アドレス設定時にエラーが発生しました。	予期せぬエラーが発生しました。
Port No Error!	ポート番号が入力されていません。	ポート番号を入力してください。
Connection Error!	ライタとの接続時にエラーが発生しました。	ライタとの接続を確認してください。
Set Port Error!	ポート設定時にエラーが発生しました。	予期せぬエラーが発生しました。
Gateway Address Error!	Gateway アドレスが正しくありません。	正しい Gateway アドレスを入力してください。
Set Gateway Address Error!	Gateway アドレス設定時に エラーが発生しました。	予期せぬエラーが発生しました。
Subnet Mask Error!	サブネットマスクが正しくありません。	正しいサブネットマスクを入力してください。
Set Subnet Mask Error!	サブネットマスク設定時に エラーが発生しました。	予期せぬエラーが発生しました。

NET IMPRESS お問い合わせ先

株式会社D T Sインサイト

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 4-30-3 新宿 MIDWEST ビル

E-mail: support-impress@dts-insight.co.jp

<NET IMPRESS ホームページアドレス>

https://www.dts-insight.co.jp/support/support_netimpress/top/index.php?m=Top